

奈良県地域の交通安全サポート事業所



登録番号 103

(フリガナ)	(テクノパーク・ならコウギョウダンチウンエイキョウギカイ)
事業所名	テクノパーク・なら工業団地運営協議会
所在地	〒637-0014 五條市住川町1318
電話番号	0747-26-3737
FAX	0747-26-3738
URL	http://www.nara-kd.com/
活動の内容	(「交通安全サポート事業所等活動メニュー」のとおり。) 合計 35点
事業所等のPR等	年2回交通安全マナーアップ推進大会を行い、交通安全宣言を団地代表者が宣言する。 また、各社朝礼時にも従業員代表者が宣言し、シートベルト・チャイルドシート着用、飲酒運転根絶等の交通事故防止に努めている。 無事故・無違反チャレンジ150に参加、青色防犯パトロールを実施している

交通安全サポート事業所等活動メニュー

活動メニュー	活動点数 (合計加算)
A 地域における交通安全活動	
① 地域や自治体の交通安全行事に積極的に参加します。(少なくとも年2回以上)	1
② 地域の自治体・団体と連携し、立哨活動等の交通安全活動を行います。	2
C 県内の交通安全県民運動(交通事故防止運動)における活動	
① 奈良県内の交通安全県民運動(交通事故防止運動)期間において(地域の交通安全活動団体と連携し)、積極的に交通安全を啓発する活動を行います。	2
③ 奈良県内の危険箇所等交通安全総点検を行い、道路管理者等へ情報を提供します。	1
F 顧客に対する交通安全活動	
② 事業所等において、ドライバーに対して酒類を提供しないことを宣言します。(ハンドルキーパー運動への参加)	1
③ 顧客に対し、交通安全情報を提供します。(シートベルトの効果、運転中の携帯電話の危険性、自転車の安全な利用等)	2

G 従業員等の交通安全意識の向上	
① 事業所等内報に交通安全の記事を積極的に掲載します。	1
② Eメール、交通事故速報、ポスター等様々な媒体による事業所等内広報を行います。	1
③ 事業所等用自動車に、「交通安全」、「安全運転宣言車」、「交通事故のないやすらぎの大和路づくり」等のステッカーやシールを貼付して走行します。	3
④ 後部座席を含め、全ての座席のシートベルトの着用を事業所等で徹底します。	2
⑤ 事業所等を挙げた交通安全キャンペーン(法定速度走行、飲酒運転の根絶等)を実施します。	2
⑥ 従業員等に対し、交通事故の発生状況、交通事故防止対策等の情報を提供します。	1
⑦ 事業所等において、飲酒運転の根絶宣言を行い、「飲酒運転根絶事業所」等であることを表示します。	2
H 従業員等に対する交通安全教育	
① 運転時の全席シートベルト着用の指導を徹底します。	2
② 夕暮れ時における早めのライト点灯の指導を徹底します。	2
③ 事業所等で宴会等がある場合は、帰宅の方法について確認し、飲酒運転禁止を徹底します。	1
④ 従業員に対し、自転車の安全な利用について等、交通安全に関する研修を実施します。	2
⑤ 従業員に対し、自転車乗車時の、傘さし運転、イヤホン・ヘッドホン等の使用禁止を徹底します。	1
⑥ 従業員に対し、自転車の点検整備と自転車損害賠償保険への加入を奨励します。	2
I 車両の安全性の確保	
① 事業所等用車両及びマイカーについて、法定点検の確実な実施を行います。	3
② 事業所等用車両の一斉点検、運転前点検の義務づけ、運転記録の確実な記録と点検実施等、車両の適正管理を行います。	1
合計点数(7点以上)	35

(点数の基準)

- 1点すぐに実施できる比較的簡単なもの
- 2点実施するには一定の拘束時間や人手等を提供する必要があるもの
- 3点資金提供を行う等の負担がかかるもの

令和4年度活動内容
<p>2022年度は交通安全マナーアップ推進大会をコロナ感染予防を徹底し、開催、交通安全を認識させた。 また、各企業で交通安全に取り組み、地域での模範となるように心掛けるとともに、チャレンジ150にも参加、個人の交通に関しての意識の向上を図る。地域の見守り活動を行い、交通安全への意識を高める。</p>

令和3年度活動内容
<p>2021年度はコロナ感染予防のため交通安全マナーアップ推進大会も中止になりましたが、各企業に働きかけ交通安全を認識させる。また、各企業で交通安全に取り組み地域での模範となるように心掛けた。 また、チャレンジ150にも参加、個人の交通に関しての意識の向上を図る。地域の見守り活動を行い、交通安全への意識を高めた。</p>

令和2年度活動内容

交通安全マナーアップ推進大会を開催予定であったが、コロナウィルス感染防止の為中止となり、各企業での活動とした。
各企業で交通安全宣言、飲酒運転根絶宣言を朝礼時に読み、掲示し交通安全に積極的、自主的に取り組んだ。また、チャレンジ150に20社37チーム337名が参加し30チーム330名が達成出来た。また、5年達成者は31人だった。
青色パトロールを行い地域とのコミュニケーションを図り取り組むことが出来た。